

SIDR

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第1巻第21号

第34週(8月20日～8月26日)

発行年月日:平成13年(2001年)9月3日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (34週)	累積報告数 (1週～34週)
1類感染症	報告なし	-	-
2類感染症	細菌性赤痢	0	3
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	35
4類感染症	アメーバ赤痢	0	3
	急性ウイルス性肝炎	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	3
	ジアルジア症	0	1
	梅毒	0	2

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	34週	増減	28～33週の平均
インフルエンザ	0.01		0
咽頭結膜熱	0.38		0.68
A群溶連菌咽頭炎	0.1		0.21
感染性胃腸炎	0.98		0.87
水痘	0.40		0.41
手足口病	0.29		0.31
伝染性紅斑	0.15		0.18
突発性発疹	0.38		0.37
百日咳	0		0
風疹	0.02		0.01
ヘルパンギーナ	0.83		2.93
麻疹	0.06		0.12
流行性耳下腺炎	0.79		1.09
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	1.14		1.00
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0.29		0.05
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.31
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、28週～33週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

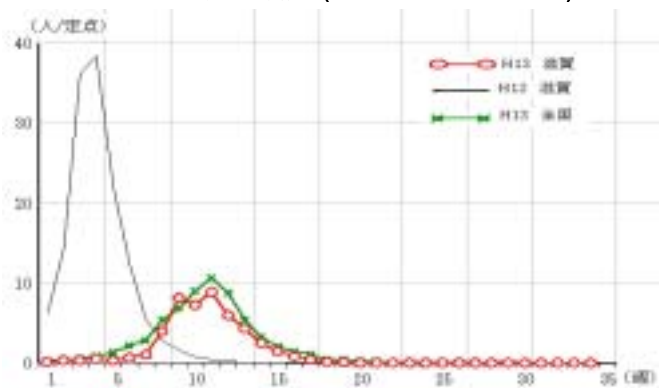
* 太字は、今週の注目される疾患です。

3) 今週のトピックス

患者情報

滋賀県における定点当たり患者数について、28～33週の平均と34週を比較するとインフルエンザ、感染性胃腸炎等に増加傾向が見られます。また、インフルエンザの平成13年第21週～第33週(5/21～8/19)の報告数は0件でしたが、第34週(8/20～8/26)に1件報告されました。定点当たり患者数は0.01です。なお、全国の第34週の報告件数は94件で定点当たり患者数は0.02です。

インフルエンザ発生状況(平成13年第1週～第34週)



病原体情報

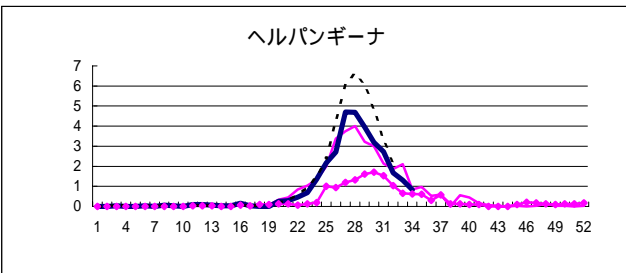
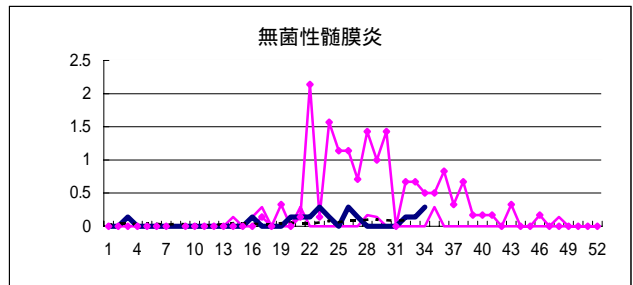
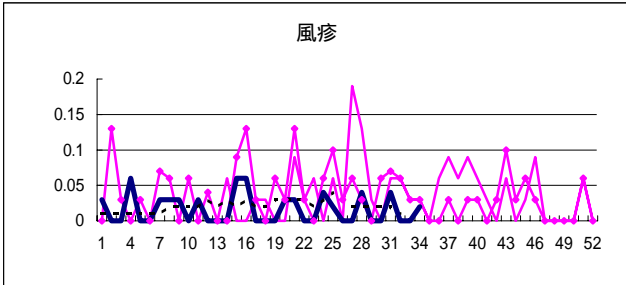
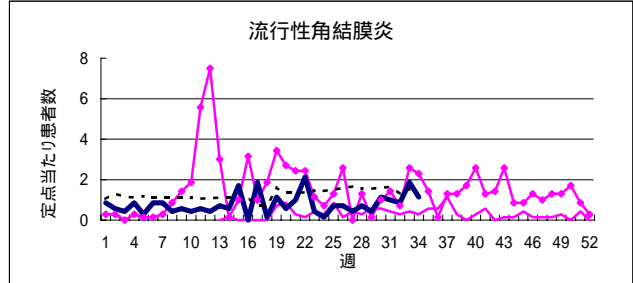
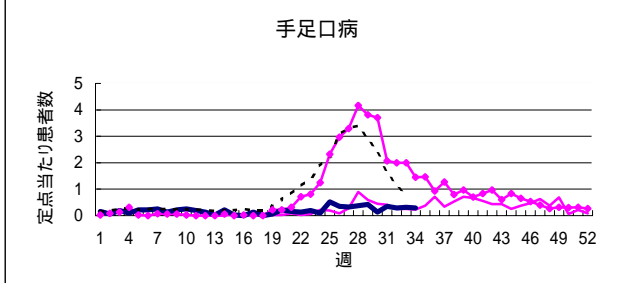
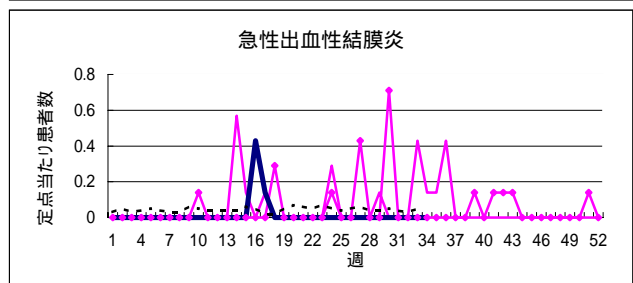
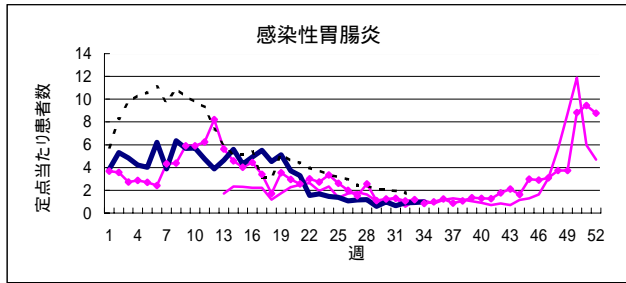
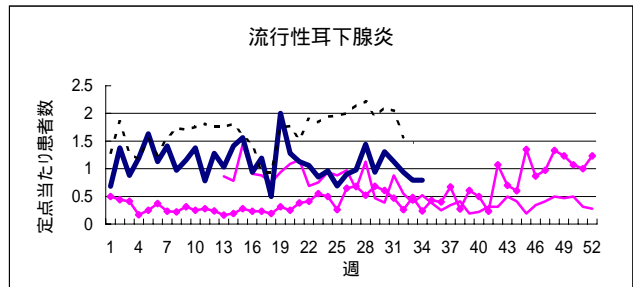
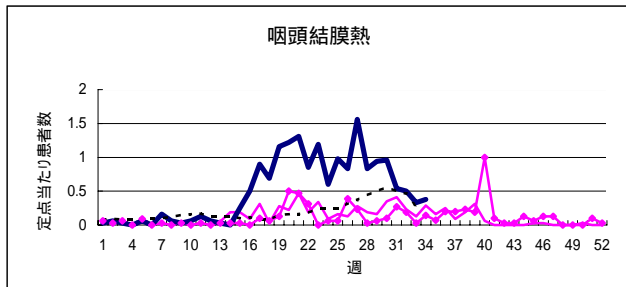
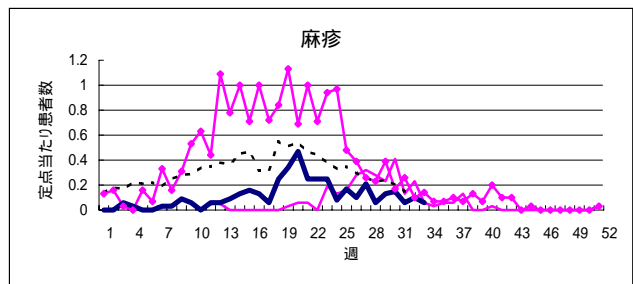
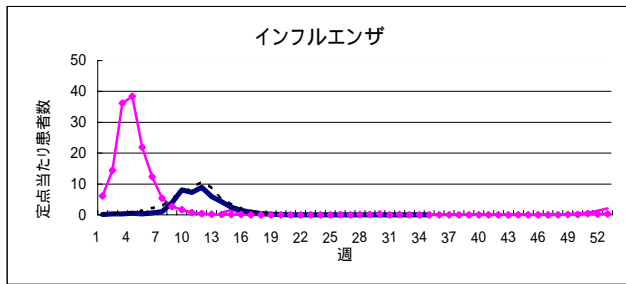
全国のインフルエンザの2000/2001シーズン(まとめ)の分離ウイルスは、A/ソ連型 1,856件、A/香港型 795件、B型 2,346件報告されています(iDWR2001年第3巻第31号より)。



全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。

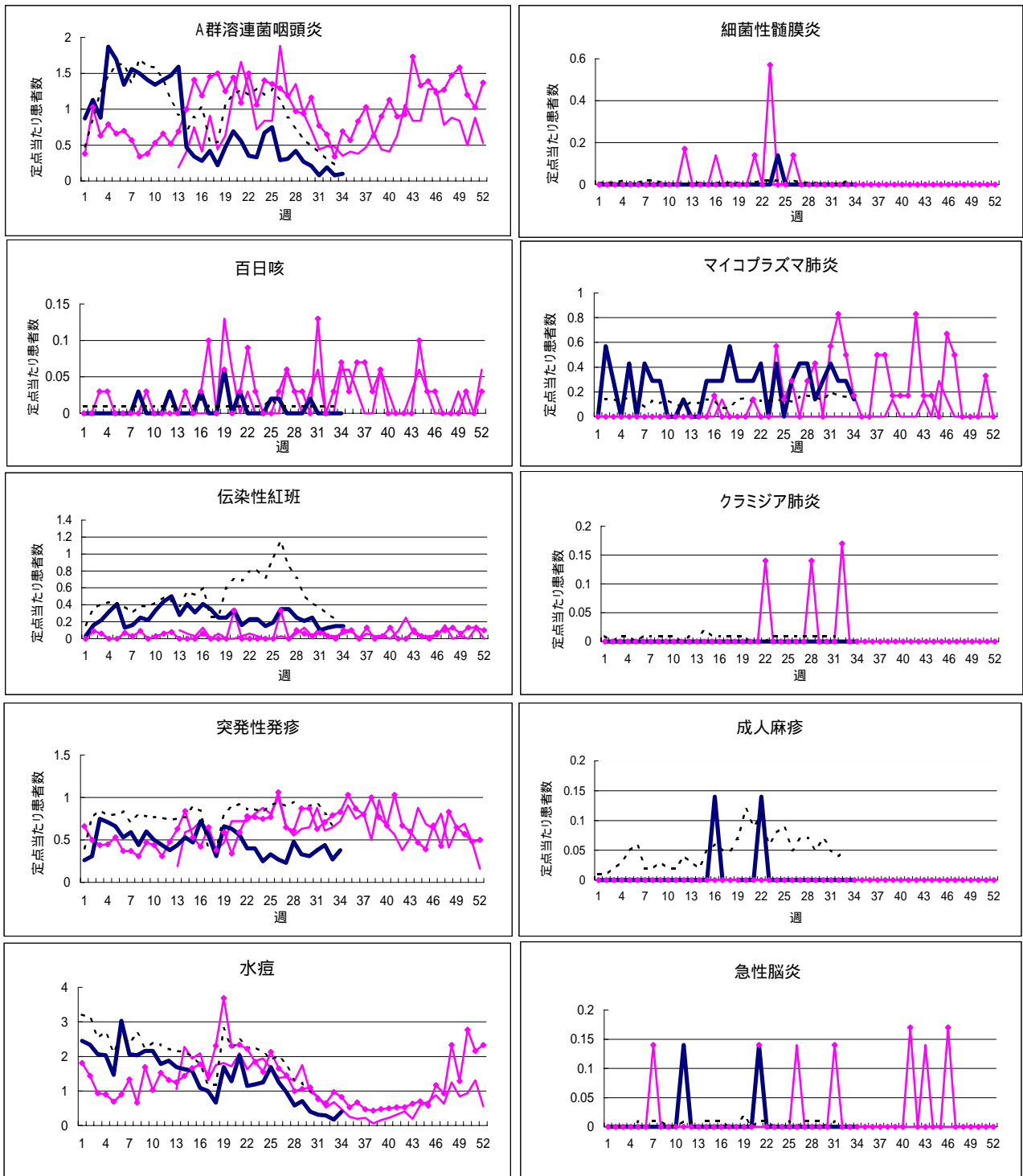
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第34週)



滋賀 { H11 ————
 H12
 H13 ————
 全国 { H13 - - - -

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第34週)



滋賀 { H11 ————
 H12 ●————●
 H13 —————
 全国 { H13 - - - - -